



## 平成29年度看護研究交流会

10月21日(土)に平成29年度看護研究交流会を行いました。看護研究の発表は、附属病院の部署からは13題、CNSから3題、北部医療センターから1題、医学部看護学科から2題、合計19題の発表がありました。部署で取り組んだ成果を発表しました。アンケートでは、「普段の業務では学べない分野や業務に活かせる内容が多くあった」「各部署の特徴と今後の課題がよくわかり、在院日数の短い状況で事項管理・指導の重要性があげられていることに興味を持った」などの感想がありました。研究発表された皆様、お疲れ様でした。

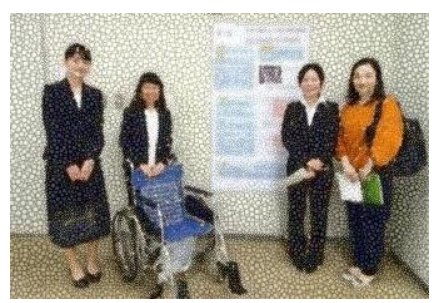


今年度は、看護研究交流会のテーマを「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護の力～災害医療・看護を考える～」として講演会を行いました。

交流会企画では、京都府府民生活部 災害対策課の辻原由依様より、京都府の災害と防災対策についてご講演いただきました。アンケートでは「京都府の災害状況や予防行動について知ることができた」「ハザードマップ、自分の行動範囲について調べて備えておくべき」など、自分たちの住んでいる地域の災害を知り、自身が備えること考える機会となりました。また、基調講演では、独立行政法人国立病院機構 東京医療センター長田恵子看護部長様より、災害看護の基礎から病院の体勢づくりまでを具体的に教えていただきました。中でも「普段実行できていないことは、災害時にも実行できない」という言葉は、多くの参加者の印象に残り、普段の看護・マネジメントの重要性を再認識する機会となりました。教育講演では、公益社団法人地域医療振興協会 公立丹南病院 窪田直美看護部長様より、災害時に在宅療養者を支える看護についてお話いただきました。相手を尊重した倫理的な関わりを大切にされた支援が重要であることなど、普段の看護でできていることが重要で、災害時だけ実践しようとしてできるものではないと改めて実感しました。

今回の講演会を通して、参加者の皆さんが、災害対策としてそれぞれの組織、立場、役割で何をすべきか、考える貴重な機会となりました。

**研究発表された皆様、運営委員の皆様、参加していただきました皆様、ありがとうございました。**



## お知らせ

**【院内研修】**  
 11月30日(木) 15:00～16:30 プリセプター研修  
 12月22日(金) 8:00～16:45 ベーシックレベルⅢ-②  
 1月30日(火) 8:00～16:45 ベーシックレベルⅠ-③

**公開講座**  
 1月30日(火) 10:10～14:50 ベーシックレベルⅠ-③

**OSCE**  
 12月1日(金) 8:30～16:45 ベーシックレベルⅠ

**ベーシックレベルⅠ～Ⅲの方へ**  
 12月28日(木)までにナースナビのスキルチェック、自己評価を実施してください。  
 ※1月に入りましたら、他者評価の依頼をさせていただきますので、ご協力ください。

**ベーシックレベルⅡ OSCEに支援いただきました皆様へ**  
 10月27日(金)にベーシックレベルⅡのOSCEが終了しました。ご協力ありがとうございました。

**ベーシックレベルⅢ「看護研究」研修後課題について**  
 CITI Japan 修了書は、部署と氏名を記入後、看護部の指定のBOXへ提出してください。提出開始は、1月23日(火)～1月30日(火) 16:45です。

**2018年(平成30年度)看護研究支援申請書の提出について**  
 研究支援を希望する部署は、看護研究支援申請書(看護研究ガイドP3参照)を教育担当副看護部長に提出してください。  
 ※継続研究の場合も提出が必要です。締切:12月28日(木)